

笑顔のひろば

とりで障害者協働支援ネットワーク

第85号

1面：第70回定例会報告／就労講演会“働くを考える”開催案内 第2面：2024年度の活動計画／第71回定例会案内 3面：合理的配慮が義務化されました／夏休みボランティア講座開催案内 4面：ネットワーク参加団体からのお知らせ：NPO法人こ・こ・ろ「子ども食堂」報告／NPO法人活きる「楽ちん介護」報告／チャレンジの広場開催報告／発行／連絡先／会員募集／寄付金受け入れ

第70回定例会報告



4月16日（火）福祉交流センターに於いて、第70回とりで障害者協働支援ネットワークの定例会を開催しました。今回の定例会は総会です。始めに市から出席頂いた、鈴木福祉部長・社会福祉課下田次長・高齢福祉課秋山課長・障害福祉課鈴木課長、次に社協の市毛局長・寺田ボランティア支援センター長の紹介がありました。

本年度もよろしくお願ひします。

総会は令和5年度活動報告・会計報告が承認され、令和6年度の活動がスタートしました。参加団体の情報交換の場では、活発に意見交換が行われ新しい情報を聴くことが出来ました。

第13回「障害者の“働く”を考える」就労講演会開催案内

精神障がい当事者としてのリカバリーストーリー、現在の支援者としての立場、活動からみえてきた障害のある方の就業に向けての要諦、障害者が働くために周りの方が備えておきたいサポート等について、当事者、支援者としての経験談などを交えて講演頂きます

日時：7月6日（土）13時30分～（13時開場）

演題：障がい者の就労・定着に向けて（手話通訳あり）

講師：多田 公樹 氏

NPO法人「ほっとピア」で就労継続支援事業に従事。精神障がいのある方へのピアサポーターや相談員としても多方面で活動しています。精神保健福祉士、社会福祉士、精神障がい者ピアサポート専門員

会場：取手市福祉交流センター 多目的ホール

主催：取手精神福祉家族会ホットスペース

共催：とりで障害者協働支援ネットワーク

後援：取手市／取手市社会福祉協議会

第13回 就労講演会
障害者の“働く”を考える
「障がい者の就労・定着に向けて」

講演内容
精神障がい当事者としてのリカバリーストーリー、現在の支援者としての立場、活動からみえてきた障害のある方の就業に向けての要諦、障害者が働くために周りの方が備えておきたいサポート等について、当事者・支援者としての経験談など。

令和6年7月6日（土）
13:00（開場）
13:30（開演）
取手市福祉交流センター
多目的ホール

手話通訳あり
入場無料

講演者
多田 公樹氏
NPO法人「ほっとピア」
就労継続支援事業に従事。
精神障がいのある方への
ピアサポーターや相談員
として多方面で活動してい
ます。精神保健福祉士、社
会福祉士、精神障がい者ピ
アサポート専門員

主催：取手精神福祉家族会ホットスペース
共催：とりで障害者協働支援ネットワーク
後援：取手市
取手市社会福祉協議会

<問い合わせ>
090-1426-6588 石塚
(平日午前10時～午後3時)

<問合せ先>とりで障害者協働支援ネットワーク 090-1426-6588 (石塚)

2024年 令和6年度の活動計画

定例会の開催

年4回（4月・7月・10月・1月）開催し、会員、市担当部、社協、民生委員、市議会議員の参加協力のもと、課題に取り組み目標の実現を図っていく。

とりで障害福祉コラボミーティング

障害福祉に関する諸問題について、市・社協・ネットワークが話し合い、意志と叡智をもって解決・改善に向けて実施し、成果が上がるように推進していく。

障害者就労の取り組み

「障害者“働く”を考える」就労講演会を開催。職場体験をさせてもらえる協力企業の開拓を進めていく。

就労講演会：7月6日（土）13：30

防災の取り組み

「障がい者のための防災マニュアル」の内容理解と障害者を対象にした防災訓練を市・消防本部の協力を得て実施。

障がい者のための防災訓練：

9月7日（土）13：30～

取手市福祉まつり開催

取手市・社協と共催して福祉まつり開催
10月26日（土）10：00

障害者週間の取り組み

障害者週間（12月3日～9日）に合わせて ①バリアフリー探検隊を実施。②「とっておきの芸術祭 in 取手」に協力する。③映画会・講演会等を実施。

映画会・講演会・勉強会の開催

障害をテーマにした映画上映会を開催し、市民の理解を促していく。障害をテーマにした講演会・勉強会を開催する。

*市障害福祉課と協働してあいサポート運動の普及・研修を行う。

あいサポーター運動事業推進

取手市主催の「あいサポーター研修」を市・社協と共に行い、「あいサポーター」を養成し、この運動を進めていく。

社協との協働でボランティア増強

社協と協力して、学校、企業、団体等を対象に、新たなボランティアの継続的な参加を呼びかける活動に取り組む。

広報活動

会報「笑顔のひろば」を奇数月に発行。ホームページ更新。社協活動展に参加展示。

第71回定例会開催のご案内

ネットワーク会員・市担当部・社会福祉協議会・市議会議員・民生委員・その他関係機関の皆様のご出席をお願いします。会員以外の障害者支援団体・個人の方もお気軽にご参加ください。定例会は、4月、7月、10月、1月に開催します。

○ 日 時 令和6年7月23日（火）10：00～12：00

○ 場 所 取手市福祉交流センター 多目的ホール

○ 議 題 行政からの報告／ネットワークからの報告／情報交換 その他

合理的配慮の義務化が始まりました

「合理的配慮」って何？

合理的配慮とは、障害者が社会の中で出会う、困りごと・障壁を取り除くための調整や変更のことです。

「合理的配慮の提供」の義務化って？

障害者差別解消法の改正法が令和6年4月から施行されたことにより、事業者に対して障害のある人への「不当な差別的取り扱い」の禁止とともに、「合理的配慮の提供」が義務化されることになりました。<例えば>車いす利用者が、入口にスロープが無く、階段しかない店を利用しようとしている状況があります。階段しかない入口という障壁を作っているのは事業者側です。その原因を取り除くのは障害者自身が努力・工夫すべきことではなく、事業者の義務であるということです。

また「建設的対話」が重要とあります

障害のある人と事業者等が対話を重ね、共に解決策を検討していくことも重要です。障害のある人からの申出への対応が難しい場合でも、障害のある人と事業者等の双方が持っている情報や意見を伝え合い、建設的対話に努めることで、目的に応じて代替りの手段を見つけていくことができます。

事業者の対象は？

- ・ 飲食、物販、医療などの不特定多数の方の利用が見込まれる民間事業者
- ・ 市内の自治会
- ・ 市内で活動するボランティアグループなどの市民活動団体

取手市ではこれらの対象者に対し、「合理的配慮の提供」への費用の助成を行なっております。（取手市障害福祉課へお問い合わせください。）

とりで障害者協働支援ネットワークでは、「障害を知り 共に生きる」ことを目的に「あいサポート運動」事業を行政と一緒に行政と一緒に行なっております。

どんな合理的配慮が必要なのか「知る、意識する、想像する」是非、そんな視点で市内を歩いてみませんか。そして障害の有無に関わらず分け隔てられることなく、お互いの人格や個性を尊重しながら生活できる社会を、一緒に作っていきませんか。（阿部 洋子 記）

～ 共に生きる社会をめざして ～

2024夏休みボランティア講座開催案内(予告)

☆日 時 2024年 8月3日(土) / 8月4日(日) / 8月5日(月)

10:00～12:00 / 13:00～15:00

☆内 容 ① 8月3日(土) 開講式

学校ボランティア体験：車椅子・白杖・高齢者

② 8月4日(日) 多様な障害を知ろう：知的・身体・精神他 / DVD鑑賞
身体障害・精神障害について

③ 8月5日(月) 福祉施設体験（障害者福祉センターふじしろ）

☆会 場：取手市福祉交流センター / 障害者福祉センターふじしろ

☆問合せ先：とりで障害者協働支援ネットワーク 090-1426-6588（石塚）

《ネットワーク参加団体・会員からのお知らせ》

《NPO法人 こ・こ・ろ》（武藤 ほとり 記）

- ①こどもさくらまつり：3月17日（日）ウエルネスプラザ UNSAM主催 こ・こ・ろ協賛
カレーライス販売、若者中心に開催、親子づれ障害のある方などと一日楽しく過ごした。
- ②こ・こ・ろまつり：3月30日（土）福祉会館
「播間氏／古関氏／田嶋氏」による演奏（歌唱・ピアノ・フルート）を鑑賞。
フィナーレに「幸せなら手をたたこう」を歌い旅立つ方々へエールを贈った。

《NPO法人 生きる：楽ちん介護》（宮脇 貞夫 記）

3月17日、春を感じる暖かい晴天でした。今回の受講者は6人で3人は再受講のプロの方、初参加の名はプロの方とご主人が難病になりいずれ介護が必要の可能性のある方、そしてボランティア志望の方でした。

内容はいつも通りの軽度の方の立ち上がりから全介助の方のトランスまで10種類くらいの技術を体験してもらいました。コツを覚えれば力は必要ないのですが、どうしても力に頼ってしまいます。指導を理解してうまくいくと、お一つで歓声が出るほどの充実感を味わえます。なかなか1度の体験ではすべての技術をマスターするのは困難なので継続と帰ってからの復習が大事です。



《チャレンジの広場》（勝山 博行 記）



4月28日（日）に今年度最初のチャレンジ広場を取手市福祉交流センター多目的ホールで開催しました。今回は20名の参加でした。競技内容は、久しぶりにボッチャのみを行いました。赤、青、2チームに分かれてチーム戦を行いました。ほとんどの方がボッチャ経験者で、レベルの高い試合が続いていました。チームに関係なく、1球を投げるごとに大きな歓声が上がっていました。

最後は同点になり、各チームから代表者どうしで優勝決定戦を行いました。両チームとも、ボッチャ経験者で普段から交流のある友だちどうしでボッチャも何度も対戦したことがあり、お互いの性格や手のうちがわかっています。プレーをしている2人の真剣さが見てるこちらまで伝わってきました。最後は青チームが勝ちました。

最後には両チームから拍手がおきていました。最後になりましたが、毎回チャレンジ広場開催にあたり、ご参加、ご協力いただいている皆様に感謝申し上げますとともに引き続き今年度も皆様のご参加ご協力をお願い申し上げます。

《会員募集》

ネットワークの趣旨に賛同する皆様の参加、ご協力をお願いします。随時入会を受け入れておりますのでお申し出ください。
寄付金についてもよろしくお願いします。

○会費（年額）

- (1)正会員 団体1口 1,000円 1口以上
個人1口 500円 1口以上
- (2)賛助会員（団体・個人）
1口 1,000円 1口以上

■会費・賛助会費・寄付金の振込先■

口座番号 常陽銀行 取手支店
普通 1887469
口座名義 障害者協働支援ネットワーク
代表 染野 和成

とりで障害者協働支援ネットワーク会報
「笑顔のひろば」第85号

- 発行：2024年 令和6年5月1日
- 発行所：とりで障害者協働支援ネットワーク
- 発行者：染野和成
- 編集者：武藤ほとり 石塚照子 鈴木澄利
- 連絡先：取手市本郷5-4-21
TEL：090-1426-6588（石塚）
時間：平日 10:00～15:00
E-mail：toride.ssknet@gmail.com
HP：http://ss192693.stars.ne.jp/index.htm